

市民生活守りながら財政再建を

いまこそ市民が考えるときです

予算議会がはじまります。

今回の予算議会は、『市民生活に直結する予算の削減』を素案に盛り込んだ次期財政健全化計画(04～07年度)や、『大規模プロジェクトの中止』を含む公共事業見直し委員会の答申をうけての市の最終決断など、注目される問題が多くあります。

国・県からの交付金や補助が減るなかで、税収増も見込めない広島市が、市民生活を守りながら財政再建をすすめるには、市民のみなさんの意見と協力が欠かせません。

日本共産党市議団は、市民の声をしっかりと聴いて議会に反映したいと思います。ぜひ、2. 21財政学習会(裏面参照)に参加していただき、予算議会も傍聴していただきたいと思います。



		2004年度 第1回広島市議会定例会 審査日程 開会時間 午前10時	2004年度 予算特別委員会 審査日程 開会時間 午前10時 (2日は本会議終了後、12日は午後1時)
2月	19日 木	本会議 04年度、03年度議案市長説明等	
	24日 火	本会議 総括質問	
	25日 水	本会議 総括質問	
	26日 木	本会議 総括質問 04年度関係議案は予算特別委員会を設置・付託 03年度関係議案質疑・常任委員会付託	
	27日 金	常任委員会審査 (上下水道・文教・建設)	
3月	1日 月	常任委員会審査 (経済環境・厚生・総務)	
	2日 火	本会議(03年度関係議案議決)	04年度予算特別委員会(委員会運営について)
	3日 水		正副委員長会議
	4日 木		文教関係
	5日 金		上下水道関係
	8日 月		厚生関係
	9日 火		厚生関係
	10日 水		経済環境関係
	11日 木		経済環境関係
	12日 金		建設関係
	15日 月		建設関係
	16日 火		総務関係
	17日 水		総務関係
	18日 木		総括質疑
	25日 木		討論・採決
	26日 金	本会議(04年度関係議案議決)	

質
疑

請願は2月20日までに 議会事務局または党市議団事務局まで

公共事業見直し委が第2次中間報告を提出

秋葉市長「来年度予算に反映させる」

広島市公共事業見直し委員会は5日、第2次中間報告を秋葉市長に提出。第10回会合(1月26日)での取りまとめ(市議団ニュースNo.567掲載)を踏襲した内容となっています。

「一旦中止」については、計画内容、事業手法等を見直すためであり、見直しになされた時点で同委員会が改めて検証すると説明。第10回会合で委員からの指摘が相次いだ出島地区港湾整備については、事業関係局の求めに応じること、一旦中止が適当と判断した同委員会の見解を特に添付しています。

同委員会は報告の末尾で、「事業関係局は現行計画の必要性を強調するばかりで、事業費削減や計画の積極的な見直し案の提案を受けることは残念ながらほとんどなかった」との見解を示し、職員の意識改革と計画の理念・手法の大胆な改革が必要不可欠と指摘しています。

報告を受け取った秋葉市長は、「委員会の議論を判断材料に予算編成を進めて

いる」とのべ、04年度予算案に反映させる考えを示しました。また、同委員会が「実施が適当」と判断した事業については事業費を削減する方針を示し、3案併記となった段原再開発事業や国・県との絡みがある出島地区港湾整備などについては「慎重、適切に判断する」とのべました。

住民が「一旦中止」を市長に陳情

——出島沖産廃処分場計画

処分場計画地から600mのところにあるベイサイドパレス宇品管理組合は5日、秋葉市長あてに同計画の「一旦中止」を求める陳情書を提出しました。

陳情書は、同計画を一旦中止と判断した見直し委員会の答申について、「私たち住民が当初から県・市に訴え続けてきた内容そのもの」と賛同を表明。許可権者である市に対し、同計画を一旦中止し、抜本的な再検討を県と協議するよう求めています。

出島地区港湾整備に関する見直し委員会の見解(要旨)

1. 環境アセスメントや設置許可にあたって、住民説明や各種対策が講じられていることは十分認識している。
2. 地元住民の意見も聴取した結果、委員から次のような意見があった。
 - (1) 海面埋立ては、排出量削減戦略目標に応じた必要最小限規模にすべき。
 - (2) 海の玄関口への設置は疑問。
 - (3) 住民合意形成の手法への不満や、公害防止対策への不安が払拭されていない住民もいる。積出港(五日市)の周辺住民への説明、合意形成も同様。
 - (4) 住民に五日市処分場のサンプル採取を認めないなど説明努力が足りない。
3. 「一旦中止」としたが、県施行事業のため、市は県に対して次の観点から事業の抜本的見直しを求める必要がある。
 - (1) 早急に産廃排出量削減戦略の確立、例えば廃棄物の徹底した分別等(中小企業への補助等)を行い、埋立ての手法から先駆的に脱却を図る必要がある。
 - (2) 仮に整備しても次の理由から、設置場所の見直しをする必要がある。
 - [1] 当初計画の用途が見込まれない第1、3工区があるにもかかわらず、さらに海面を埋め立てることは疑問。
 - [2] 美しい都市広島という市の考え方から、「海の玄関口」への設置はふさわしくない。
 - (3) なお、計画に疑問を持つ住民とより一層の合意形成に努める必要がある。

第2次中間報告(概要)

●当面実施が適当と認められる事業(18件)

- 五日市漁港フィッシャリーナ整備(その1:係留施設整備)
- 広島西飛行場整備(国有地購入の償還部分、施設修繕)
- 東千田公園整備(都市開発資金の償還)
- 観音地区マリナー整備
- 市立大学用地に係る土地開発公社貸付金等
- 五日市漁港フィッシャリーナ整備(その2:緑地整備)
- 宇品内港地区港湾整備(緑地整備)
- 五日市地区港湾整備(その1:干潟再生整備)
- 下水道事業会計繰出金(今後の事業分のみ)
- 寺山公園整備
- 出島東公園整備(用地取得、広場整備(施設整備はしない))
- 五日市地区港湾整備(その2:-12m岸壁、埠頭整備、橋耐震補強)
- 地域福祉センター等建設(安佐南区)
- 新火葬場整備
- 中筋第二小学校建設
- 中小田古墳群整備(その1:用地取得)
- 国施行道路整備事業負担金
 - ・維持修繕部分(03年度予算額を15%以上カットした額とする)
 - ・一般国道54号可部バイパス(その1:市道山倉線までの2車線分のみ)

●一旦中止することが適当と認められる事業(20件)

- 広島駅南口周辺地区市街地再開発(Bブロック)
- 牛田総合公園整備
- 己斐上公園整備
- 安佐南工場建替
- 出島地区港湾整備(廃棄物埋立護岸整備に対する負担金)
- 広島高速道路関連道路
- 貨物ヤード跡地地区開発
- 地域福祉センター等建設(佐伯区)
- 西風新都内道路(外環状線ほか)
- 安佐公民館(建替)
- 佐東公民館(増築)
- 中小田古墳群整備(その2:保存整備)
- 西広島駅北口地区のまちづくりの推進
- 広島駅北口地区整備
- 新交通西風新都線・関連街路整備
- 五日市漁港フィッシャリーナ整備(その3:土地造成部分、陸上施設整備)
- 向洋駅周辺青崎土地区画整理
- 東部地区連続立体交差事業
- 国施行道路整備事業負担金
 - ・一般国道2号西広島バイパス都心部延伸(2号高架)
 - ・一般国道2号広島南道路、一般国道54号可部バイパス(その1以外)

●意見が一致せず複数案を併記した事業

- 段原再開発事業(東部地区)
 1. 04年度予算は認めるが、多様な住民の意向を踏まえながら区画整理事業の枠内で実行可能な計画見直しを検討すること。そのための費用は別途認める。
 2. 04年度予算は、事業計画の見直し(換地計画の見直し等)を行うために必要な経費のみを認める。
 3. 一旦中止とし、事業計画の見直しを行う。
- 国施行道路整備事業負担金(一般国道54号佐東拡幅、一般国道2号東広島バイパス及び一般国道2号安芸バイパス)
 1. 次の路線については市が負担することも止むを得ないとする。
 - ① 一般国道54号佐東拡幅(区画整理事業部分に限る)
 - ② 一般国道2号東広島バイパス
 - ③ 一般国道2号安芸バイパス
 2. 各路線について次の方針とする。
 - ① 一般国道54号佐東拡幅は、橋梁架け替え部分の防災工事のみ認める。
 - ② 一般国道2号東広島バイパスは、一旦中止とする。
 - ③ 一般国道2号安芸バイパスは、一旦中止とする。

シンポ

大型焼却炉とゴミの減量を考える

2月14日(土)午後1時30分~4時
安佐南区民文化センター 3階 大会議室

入場
無料

主催:食の安全とゴミの減量を考える実行委員会
問い合わせ先:広島北民主商工会 TEL 082-879-4060
実行委員会事務局・名越 TEL 082-879-6980

学習会

いまこそ市民が考えるとき

破たん寸前!! 広島市

2月21日(土)午後2時~4時30分
南区役所別館 4階 大会議室

入場
無料

主催:日本共産党広島市議員団
問い合わせ先:市議団事務局 TEL 082-244-0844